

# 令和6年能登半島地震活動概要(のべ職員311人日・協力業者182人日派遣)

R6.1.7\_17時時点

## ○令和6年1月1日の主な活動



災害対策本部を設置(1月1日16時36分)するとともに、先遣班1班職員4名を派遣

## ○令和6年1月3日の主な活動



庄内・木曾上・豊橋・三重のブルーシート1230枚、また、日建連のブルーシート3,795枚・簡易トイレ500個等を輸送

## ○令和6年1月4日の主な活動



給水支援班による富山県氷見市における給水活動

## ○令和6年1月4日の主な活動



道路班による石川県七尾市における被害状況調査

## ○令和6年1月5日の主な活動



港湾班による七尾港における被害状況調査

## ○令和6年1月6日の主な活動



砂防班による石川県輪島市門前町における被害状況調査(左記写真)

## ○令和6年1月7日の主な活動



道路班による石川県七尾市における被害状況調査(上記写真)



応急対策班による石川県輪島市における照明車支援

Car-SATによる土砂崩落箇所の画像配信(輪島市国道249号)



Car-SAT中部地整



# 令和6年能登半島地震 TEC派遣状況 1/7

○1/7は、52人のTEC-FORCE隊員で活動。(延べ311人・日)

応急対策班(給水支援):石川県

期間:1月3日(水)~  
職員:延べ10人・日(実人数2人)  
班構成:名国・浜松  
派遣車両:散水車(6300L給水装置付き)2台

応急対策班(無人施工BH):北陸地整【引渡】

期間:1月4日(木)~1月5日(金)  
職員:延べ2人・日(実人数1人)  
班構成:中技 派遣機械:BH  
北陸技術事務所 富山出張所引渡

応急対策班:石川県 七尾市

期間:1月5日(金)~1月6日(土)  
職員:延べ2人・日(実人数2人)  
班構成:高山 派遣車両:モバイルトラカン

応急対策班(照明支援):北陸地整

期間:1月4日(木)~  
職員:延べ8人・日(実人数2人)  
班構成:企画部施工企画課  
派遣機械:照明車5台  
(輪島市1台、待機4台)

## ①金沢河川国道事務所

市町道路とりまとめ連絡班

期間:1月2日(火)~  
職員:延べ6人・日(実人数3人)  
班構成:高山  
活動内容:市町が管理する道路(生活道路)の被害状況を把握



先遣(総括)班:北陸地方整備局

期間:1月1日(月)~  
職員:延べ28人・日(実人数4人)  
班構成:先遣班(本局)  
活動内容:情報収集

被災状況調査班:砂防班 53ヶ所/173ヶ所

期間:1月2日(火)~  
職員:延べ120人・日(実人数20人)  
班構成:砂防班 河川部・天上・富士・沼津・越美  
活動内容:被災状況調査

被災状況調査班:道路班 74ヶ所/82ヶ所

期間:1月2日(火)~  
職員:延べ120人・日(実人数20人)  
班構成:道路班 道路部・愛国・名四・三重・北勢  
活動内容:被災状況調査

港湾空港部:金沢港湾・空港整備事務所

期間:1月3日(水)~1月6日(土)  
職員:延べ8人・日(実人数2人)  
班構成:港湾空港班

情報通信班:石川県

期間:1月5日(金)~  
職員:延べ3人・日(実人数1人)  
班構成:本局 派遣車両:Car-SAT  
国道249号土砂崩落箇所(輪島市)の画像配信

災害対策本部情報  
令和6年1月7日 17時00分現在  
国土交通省中部地方整備局

## 令和6年能登半島地震 災害対策本部情報(第11報)

※本情報は、速報値のため、今後数値等を修正する可能性があります。

### 1. 1月7日のTEC活動報告【総合対策班】 ※\_\_\_下線は新規派遣

#### ①TEC活動（職員52名・のべ311人日、協力業者38名・のべ182人日）

先遣班1班 職員4名（のべ28人日）、主な活動場所：新潟市内（北陸地整）

砂防班5班 職員20名（のべ120人日）、協力業者3名（のべ18人日）

活動報告：輪島市内を調査

※53箇所／全173箇所を調査完了

道路班5班 職員20名（のべ120人日）

活動報告：74箇所/82箇所の調査完了

残調査箇所：七尾市

市町道路支援班1班 職員3名（のべ6名）

活動報告：金沢河川国道事務所にて支援地整（四国・九州・関東・中国）と現地調査打合せ

応急対策班（給水支援）2班 職員2名（のべ10人日）、協力業者5名（のべ25人日）

活動報告：（浜松班）金沢市内で水の補給後、金沢河川国道にて待機  
（名国班）氷見市で給水支援

応急対策班（照明支援）1班 職員2名（のべ8人日）、協力業者19名（のべ76人日）

活動報告：珠洲市（1台）、輪島市（1台）にて活動（予定）（3台は待機）

情報通信班（Car-SAT）1班 職員1名（のべ3人日）、協力業者1名（のべ3人日）

活動報告：金沢河川国道事務所→輪島市役所→国道249号深見地区崩落  
箇所の映像配信

燃料補給班（タンクローリー）2班 協力業者4名

活動報告：（高山班）能登空港にて活動  
（沼津班）被災地へ向け派遣

#### ②本局要員（職員18名・のべ149人日）

本部14名（のべ121人日）、河川部2名（のべ10人日）、港湾空港部2名（のべ18人日）

#### ③災害対策用機械（照明車5台、Car-SAT1台）派遣

照明車：珠洲市（1台）、能登町（2台）で活動（予定） Car-SAT：輪島市深見地区で配信

## 2. 1月8日のTEC活動予定【総合対策班】

**明日のTEC活動予定(職員56名・のべ367人日、協力業者39名・のべ221人日)**

先遣班 1班 職員 4名 (のべ 32人日)、主な活動場所：新潟市内(北陸地方整備局)  
第2陣と交代し、第1陣帰還予定

砂防班 5班 職員20名 (のべ140人日)、協力業者 3名 (のべ21人日)  
活動予定：5班、輪島市内を調査予定

道路班 5班 職員20名 (のべ140人日)  
活動予定：七尾市

市町道路支援班 1班 職員 3名 (のべ 9人日)  
活動予定：未定

応急対策班 (給水支援) 2班 職員2名 (のべ12人日)、協力業者 5名 (のべ30人日)  
活動予定：(浜松班)能登町で給水支援予定  
(名国班)未定

応急対策班 (照明支援) 1班 職員2名 (のべ10人日)、協力業者19名 (のべ95人日)  
活動予定：未定

情報通信班 (Car-SAT) 1班 職員1名 (のべ 4人日)、協力業者 1名 (のべ 4人日)  
活動予定：未定

燃料補給班 (タンクローリー) 2班 協力業者4名  
活動報告：(高山班)能登空港にて活動  
(沼津班)未定

港湾班 1班 職員2名  
活動予定：金沢港湾・空港整備事務所に向け出発予定

水道班 1班 職員 2名、協力業者 1名  
活動予定：石川県七尾市に向け出発予定

### 3. 地震概要(気象庁発表)【総合対策班】

①発生日時:令和6年1月1日(月) 16時10分頃

②震源及び規模:石川県能登地方(深さ:16キロ) マグニチュード7.6 最大震度7  
最大震度5弱以上の地震の回数は15回発生。

○各地の震度

・震度5弱 高山市、飛騨市

・震度4 名古屋市、半田市、春日井市、津島市、刈谷市、豊田市、西尾市、知立市、高浜市、日進市、愛西市、清須市、弥富市、みよし市、あま市、東郷町、大治町、蟹江町、飛鳥村、美浜町、桑名市、木曾岬町、袋井市、下呂市、白川村、中津川市、大垣市、瑞穂市、郡上市、海津市、輪之内町、諏訪市、茅野市、木曾町

### 4. 防災体制【総合対策班】

【応援対策本部】

他地整支援 注意体制 1月1日 16時10分 発令

警戒体制 1月1日 23時30分 発令

1日:14名 2日:25名 3日:19名 4日:15名 5日:17名 6日:10名  
7日:14名 (7日17時時点)

【応援対策支部】

警戒体制:港湾空港部、浜松河川国道、中部技術

注意体制:河川部、越美、高山、沼津、富士砂防、豊橋、名古屋国道、愛知国道、名四、三重、北勢、天竜川上流

### 5. 地方公共団体等への支援・連携状況【総合対策班、建設機械班】

【TEC】1日:4名 2日:40名 3日:50名 4日:51名 5日:56名 6日:56名  
7日:52名 (7日17時時点)

①TEC-FORCE 派遣状況 健康状態:全員良好(1/7 宿出発時)

【先遣班】:1班(本局4名)到着済

R6.01.01 出発

R6.01.02 北陸地整にて活動(R6.01.02~R6.01.07)

【砂防班】:5班(河川部4名、天上4名、越美4名、富士4名、沼津4名)到着済

R6.01.02 出発(河川部、天上、富士、沼津)

- R6.01.03 出発(多治見)
- R6.01.03 石川県庁・金沢河川国道にて翌日以降の調査箇所について打合せ
- R6.01.04 石川県輪島市内の調査対象箇所 173 のうち、7 箇所を調査
- R6.01.05 金沢河川国道事務所内にて内業実施  
出発(越美)  
※多治見班 1 名発熱(39.2℃)により病院受診予定、全員ホテル待機  
多治見班に代わり、越美班を1/5に派遣、交代
- R6.01.06 石川県輪島市内の調査対象箇所173のうち、45箇所を調査  
帰還(多治見)
- R6.01.07 石川県輪島市内の調査対象箇所173のうち、53箇所を調査

【道路班】:5班(道路部 4 名、愛国 4 名、名四 4 名、三重 4 名、北勢 4 名)到着済

- R6.01.02 出発(道路部、愛国、名四、三重、北勢)
- R6.01.03 石川県庁・中能登土木総合事務所にて翌日以降の調査箇所の打合せ
- R6.01.04 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象箇所  
39 箇所のうち、31 箇所を調査
- R6.01.05 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象箇所  
67 箇所のうち、61 箇所を調査
- R6.01.06 道路部、愛国、名四班 中能登総合土木事務所にて打合せ  
三重、北勢班 石川県七尾市(能登島)の調査対象箇所  
67 箇所のうち、67 箇所を調査  
追加調査箇所について北陸地整・七尾市と打合せ
- R6.01.07 石川県七尾市の調査対象箇所 82 箇所のうち、74 箇所を調査  
※愛国班 1 名発熱(1/6 37.3℃)のため、1/7AMに病院受診(インフルエンザ、コロナともに陰性。)。他の班員はホテルにて内業実施。

【市町道路支援班】:1班(高山3名)

- R6.01.06 出発  
金沢河川国道事務所にて市町村道の被害状況確認(R6.01.06~R6.01.07)

【港湾班】:1班(港湾空港部 2 名)

- R6.01.03 出発、輪島市文化会館に支援物資輸送
- R6.01.04 金沢港の施設点検
- R6.01.05 海翔丸から支援物資を七尾港に積み下ろし  
支援物資:食料品 4 種 2,173 個、生活用品 13 種 4,407 個、  
飲料水 3 種 1,270 本、海翔丸タンク水 15 万 L  
七尾港の施設点検、近畿地整 TEC へ引継ぎ
- R6.01.06 丸の内庁舎に帰還、到着

## ②災害対策車両派遣状況(建機班)

給水車①(浜松河川国道事務所):1台

- R6.01.03 出発、金沢河川国道事務所にて待機
- R6.01.04 かほく市役所にて給水支援
- R6.01.05 能登町へ給水支援のため移動
- R6.01.06 能登町役場にて給水支援
- R6.01.07 翌日の給水支援準備、能登町に向けて24時出発予定。

給水車②(名古屋国道事務所):1台

- R6.01.03 出発、金沢河川国道事務所にて待機
- R6.01.04~05 富山県氷見市内の氷見ふれあいスポーツセンターにて給水支援
- R6.01.06~07 富山県氷見市 道の駅ひみ番屋街周辺にて給水支援

照明車①~⑤(中部技術事務所):5台

- R6.01.04 出発、金沢河川国道事務所に着、珠洲市へ1台派遣
- R6.01.05 珠洲市で道路啓開補助のため、照明支援(1台)
- R6.01.05 能登町で道路啓開補助のため、照明支援(2台)
- R6.01.06 珠洲市(1台)、能登町(2台)で道路警戒補助のため、照明支援
- R6.01.07 珠洲市(1台)、輪島市(1台)で道路警戒補助のため、照明支援予定。

無人化施工バックホウ①(中部技術事務所):1台

- R6.01.04 北陸技術事務所に向け出発
- R6.01.04 北陸技術事務所に着、待機
- R6.01.05 北陸技術事務所到着
- R6.01.05 積み降ろし、引き渡し完了 中部技術事務所へ帰還

Car-SAT①(本局):1台

- R6.01.05 金沢河川国道事務所に向け出発
- R6.01.05 羽咋市→氷見市→金沢市の国道ルートの映像配信実施
- R6.01.06 穴水町役場→能登町周辺→金沢市の国道ルートの映像配信実施
- R6.01.07 国道249号土砂崩落現場にて映像配信実施

モバイルトラフィックカウンター①(高山):1台

- R6.01.05 七尾市へ向け出発  
大津交差点、なかしまロマン峠に計器設置完了
- R6.01.06 現地確認完了 高山国道事務所へ帰還

## ③応急復旧資機材、緊急物資の支援状況(総対班)

- ・1/2 TEC先遣隊並びにブルーシート及び土嚢袋の支援要請あり

- ブルーシート支援 庄内川:280枚、木曾上:120枚、豊橋:530枚、三重:300枚  
土嚢袋支援 庄内川:9400枚、木曾上:350枚、豊橋:1000枚
- ・1/3 ブルーシート支援 天上:19枚  
日建連支援(出発式実施)  
支援内訳 ブルーシート:3795枚、防災シート:92枚、土のう袋:4040枚、保存水(2L  
×6本):40箱、災害救助用毛布:35枚、バスタオル:48枚、携帯トイレ:  
500個、カイロ:300個、懐中電灯:33個、軍手:36枚、乾電池:416個
- 港湾空港部支援  
支援内訳 ブルーシート20枚、簡易トイレキット800回分、アルファ米等の非常食  
飲料水支援  
支援内訳 本局:(2L×6本)376箱、三重:(2L×6本)290箱
- ・1/4 給水タンク1,177個を輸送(庄内川の内閣府輸送に便乗)  
飲料水支援  
支援内訳 木曾上、多治見、高山、岐国、庄内、名国、愛国、名四、木曾下、北勢  
の飲料水34,416本/500mlを金沢河川国道事務所に輸送(内閣府輸送飲料水)
- ・1/5 日本埋立浚渫協会中部支部協会により支援物資(ブルーシート 284 枚、土のう  
袋 2,800 枚、携帯用トイレ 90 個、ガソリン携行缶 21 個、発電機 2 台等)を伏  
木富山港湾事務所へ輸送